



2020年8月11日

各 位

会 社 名 株式会社オプティマスグループ
 代表者名 代表取締役社長 山 中 信 哉
 (コード：9268 東証第二部)
 問合せ先 総務・IRユニット長 足 立 敢
 (TEL：03-3456-1764)

2021年3月期 連結業績予想及び配当予想に関するお知らせ

当社は、2020年5月19日に公表いたしました「2020年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」において未定としておりました、2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)の業績予想及び配当予想を下記の通りといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2021年3月期 連結業績予想(2020年4月1日から2021年3月31日まで)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回発表予想(B)	21,000	95	170	60	13円60銭
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績	26,520	1,319	1,171	713	151円84銭

2. 2021年3月期 配当予想

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回発表予想	—	—	—	—	—
今回発表予想	—	14円00銭	—	16円00銭	30円00銭
(ご参考)前期実績	—	23円00銭	—	25円00銭	48円00銭

3. 連結業績予想及び配当予想の理由

2021年3月期の連結業績予想及び配当予想につきましては、2020年5月19日の「2020年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」業績公表時点におきまして、新型コロナウイルス感染症の全世界的な拡大に伴う国内外の経済活動への影響が極めて不透明であり、当社連結業績に与える影響を合理的に算出することが困難として、未定としておりました。

この度、各国における行動制限解除措置の緩和や経済政策等の一部決定等を受け、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提から算定した結果として、本日連結業績予想を公表することと致しました。

算出の一部前提と致しまして以下の事項を根拠としております。

- ・当社の主要なマーケットであるニュージーランド(NZ)において3月25日から4月27日まで5週間に亘ってロックダウン(都市封鎖)の措置が取られ、ロックダウンが完全に解除されるまでの8週間、NZの経済活動がほぼストップしていたため、中古自動車に関係する当社グループの事業においても影響が及んでおります。しかしながらNZ中古自動車市場では、COVID-19対策としての自動車利用機会の増加もあり、ロックダウン解除後の早期回復が見込め、当社貿易セグメント・サービスセグメントは6月中旬からコロナ禍前の取扱量に戻つつあります。
- ・他方、日本市場での当社グループ事業では、NZ中古自動車市場の回復を捕捉した貿易セグメントは取扱量に戻つつあるものの、検査セグメントではNZ向け以外の輸出車両を含め、当社グループ以外の車両検査機会が減少した状況が続いており、今後の国内の感染状況如何によっては継続する可能性もあります。

また、配当予想につきましては、当社は株主の皆様に対する安定的な利益還元と継続的な企業の成長の双方を経営の最重要課題の一つとして認識しており、コロナ禍においては従前の配当性向30%の指数に関わらず配当を行い、株主の皆様に対する安定的な利益還元を継続すべきとの考えのもと、上記業績予想における収益計画と財務状況を踏まえた結果として、中間配当14円00銭、期末配当16円00銭、合計年間配当30円00銭の配当予想を公表いたします。

(注)なお、連結業績予想及び配当予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上